

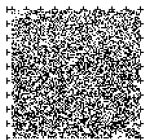
平成29年度
久留米市人権・同和問題市民意識調査
結果報告書
＜概要版＞



このたび（平成29年11月）、同和問題をはじめとする人権問題に対する市民の皆様の意識を把握し、今後の人権教育及び人権啓発を推進するにあたっての基礎資料を得るため、「人権・同和問題市民意識調査」を実施しました。ここに調査結果の概要を紹介いたします。

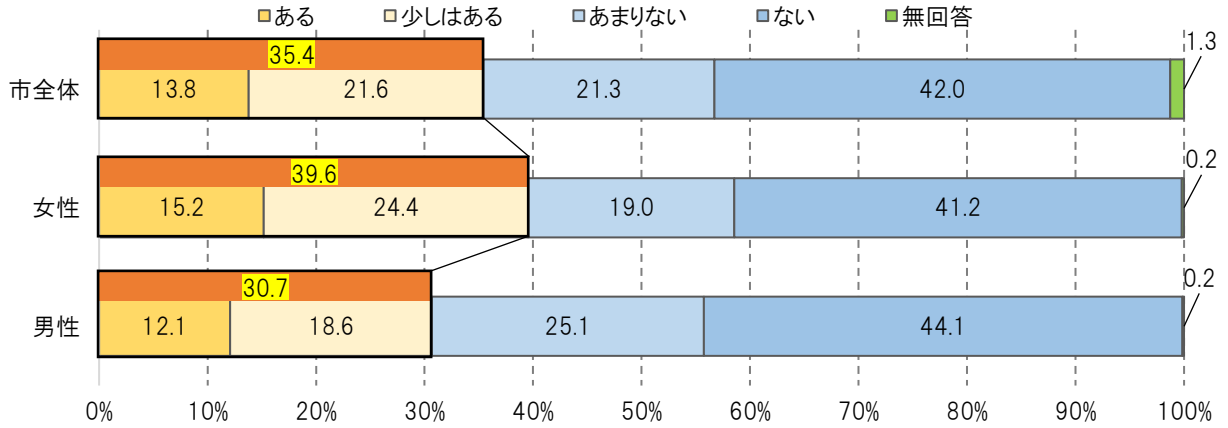
今後もこの調査結果を生かし、「市民一人ひとりが輝く都市久留米」の実現に向けて、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解消を目指して、より一層効果的な人権教育・啓発に取り組んでまいります。

この冊子には、音声コードが各ページの両面に印刷されています。
専用の読み上げ装置で読み取ると、記録されている情報を音声で聞くことができます。



人権全般について

問 あなたは、これまでに、自分の人権が侵害されたと感じたことがありますか。



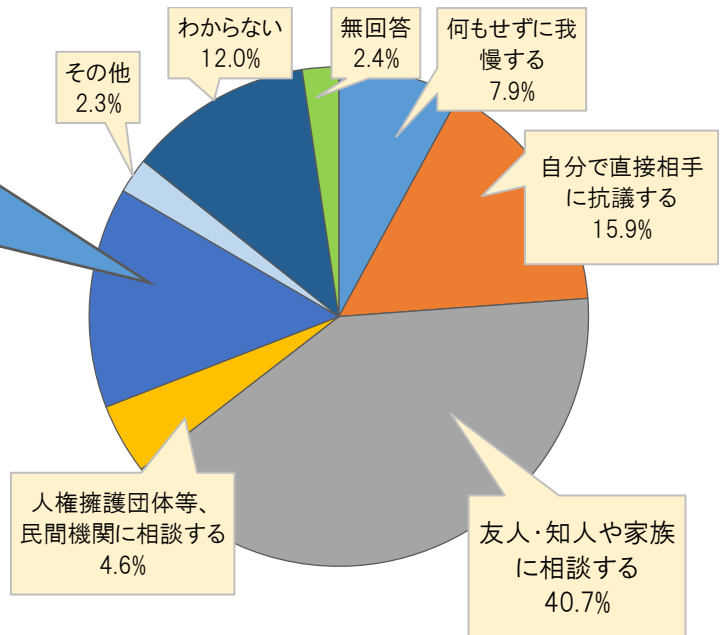
人権侵害を受けた経験 35.4%
女性 39.6%
男性 30.7%

女性の方が男性よりも約1割も多く人権を侵害されたと感じているんだね。セクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメント、DVなど、問題はたくさんあるよ！

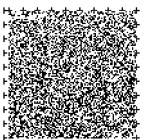


問 あなたは、今後、自分の人権が侵害された場合、どうしますか。

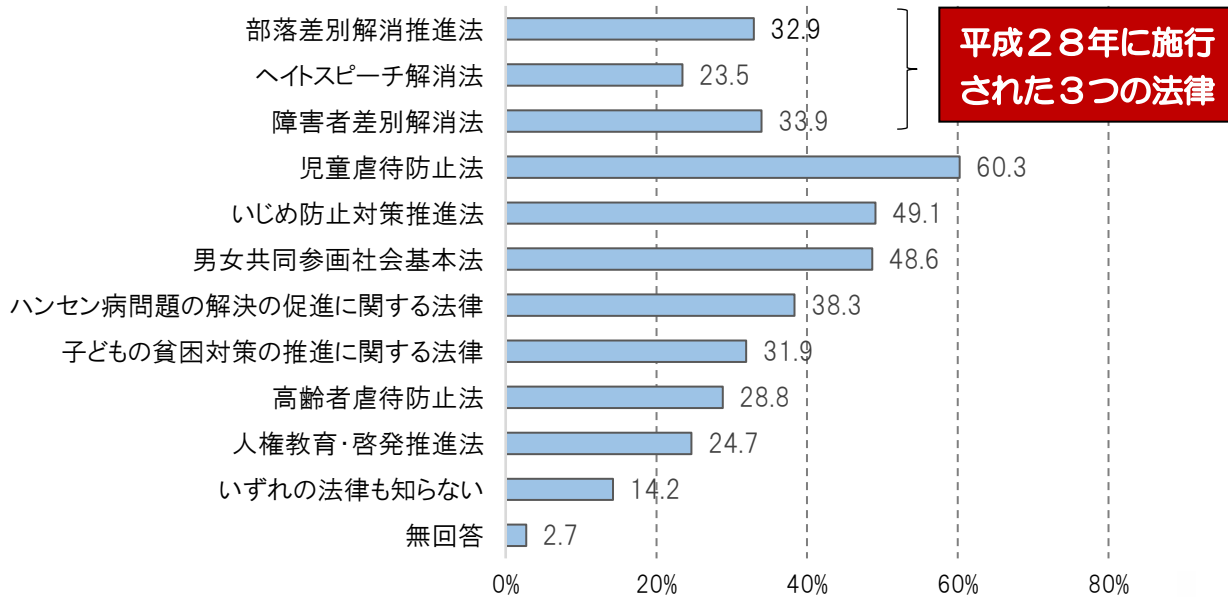
公的機関や弁護士に相談する
14.3%



公になる人権侵害の件数は氷山の一角だね。
みんなが安心して相談できる場を充実しないとイケないね。



問 近年施行された、さまざまな人権問題に関連する法律のうち、内容について少しでも知っているもの(複数回答)

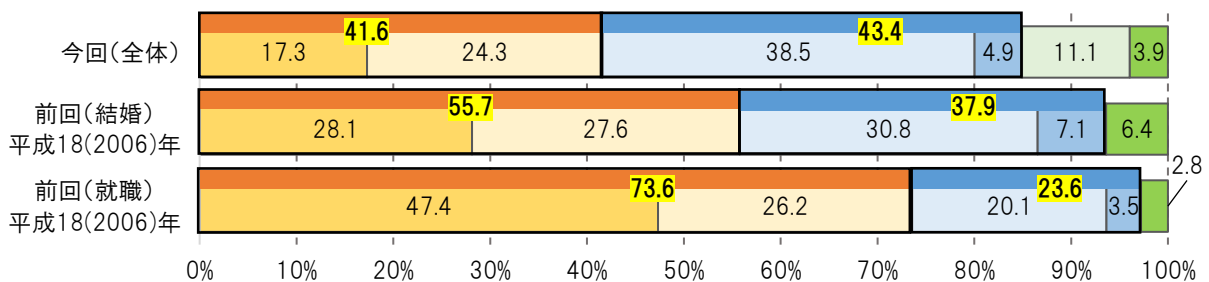


人権に関する法律って、知っている人はあまり多くないだね。平成28年度に施行された3つの法律をはじめ、もっと人権に関する法律についてみんなに知ってもらいたいな！

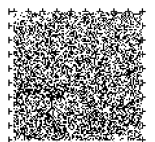


問 あなたは、結婚や就職の際に、その相手方等の身元調査や信用調査をすることについて、どのように考えますか。

- 許されないことだと思う
- 好ましいことではないが、仕方がないことだと思う
- わからない
- どちらかといえば、許されないことだと思う
- 当然のことだと思う
- 無回答

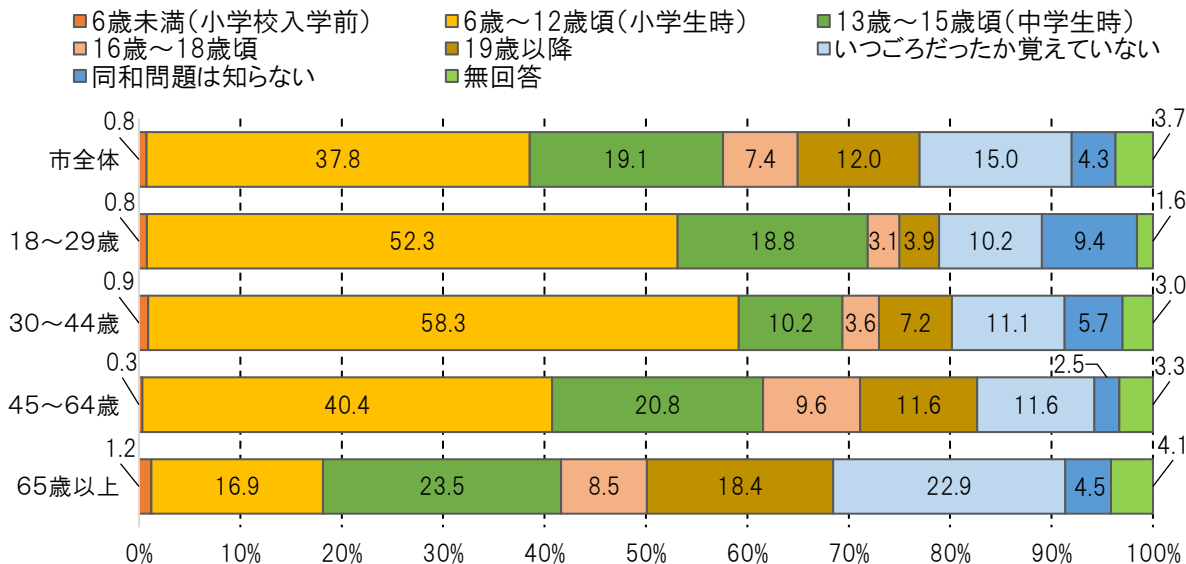


出身や家庭の状況などの個人のプライバシーを、興信所などを使って調査する「身元調査」は、基本的人権の尊重の観点から決して許されない、重大な人権侵害なんだ。前回の調査に比べて「身元調査」を許されないとする人の割合が大きく減っているのは、とても残念だし、許されないということをしっかり伝えていこう！

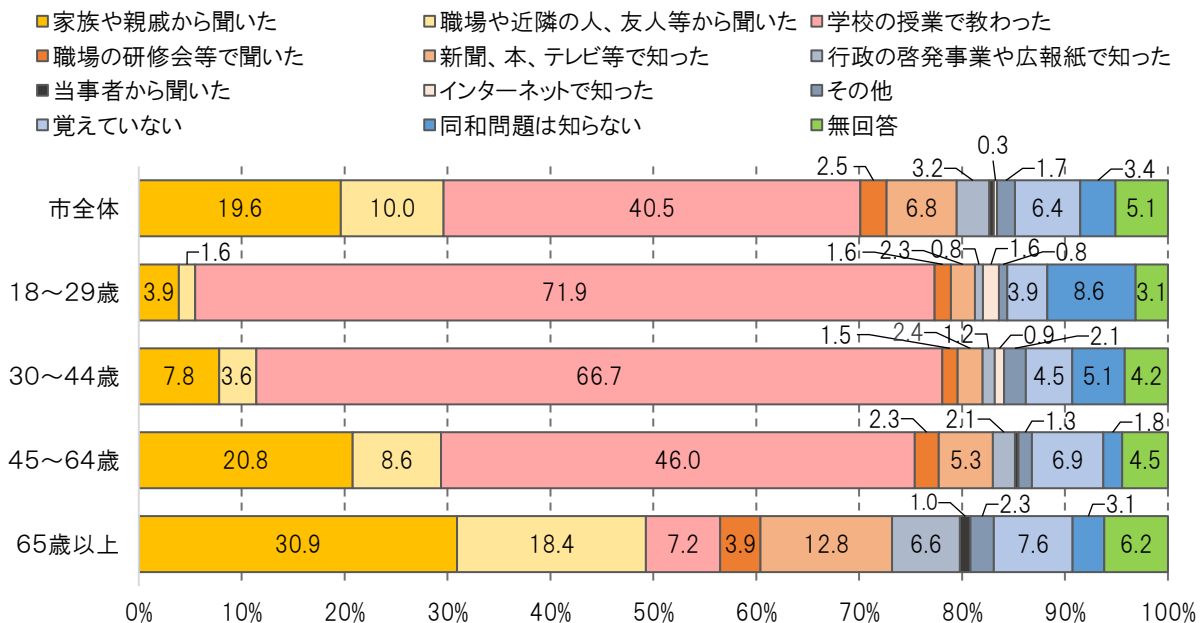


同和問題について

問 同和問題について初めて知ったのは、いつごろですか。



問 あなたが、同和問題について初めて知ったきっかけは、何ですか。

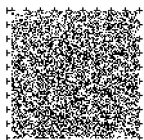


若い人ほど、小中学校の義務教育の期間に学校の授業の中で同和問題と出会っているんだね。

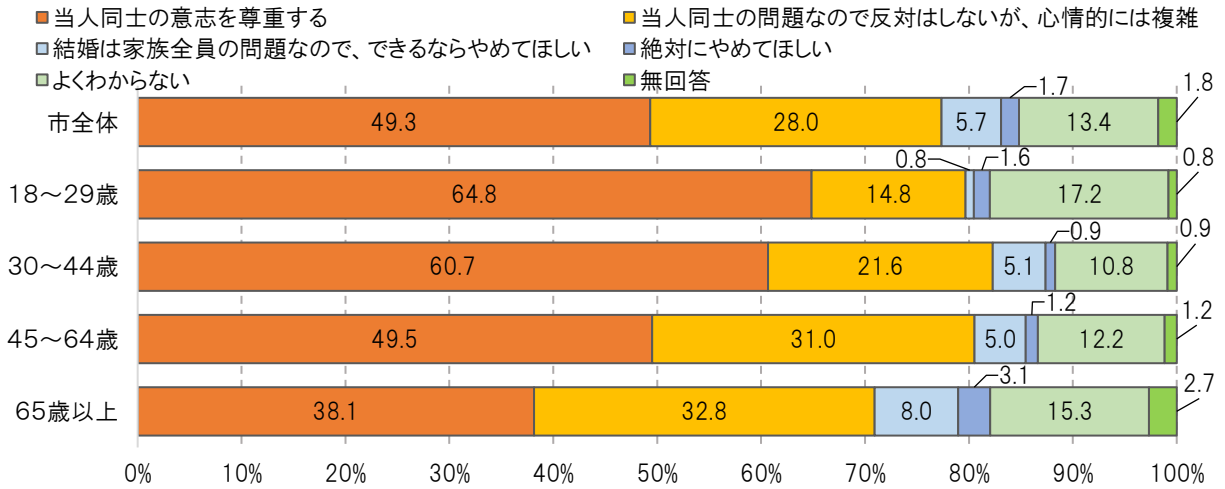
学校の授業で初めて知った

40.5%

18～29歳 71.9%



問 あなたは、自分の家族の結婚相手が同和地区出身であった場合、どう考えますか。



結婚は当人同士の意思を尊重

49.3%

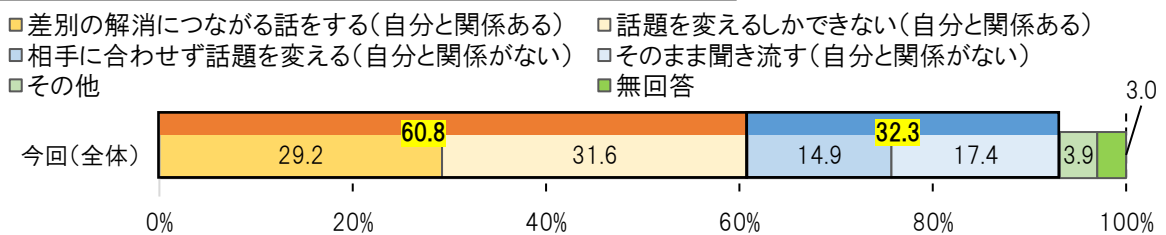
18～29歳 64.8%



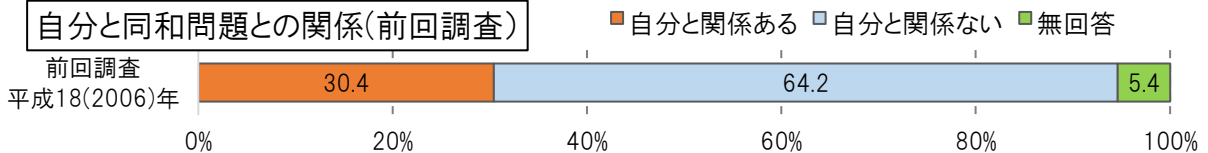
小中学校の授業で同和問題と出会っている若い人ほど、結婚は当事者同士が決めるという考えを持っているよ。でも、まだどの世代にも一定割合の差別意識が根強く残っているね。

問 あなたは、自分の友人がプライベートな話の中で、部落差別につながるような発言をした場合、どう考えて行動しますか(または行動すると思いますか)。

友人が部落差別につながるような発言をした場合の行動



自分と同和問題との関係(前回調査)

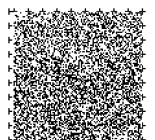


前回と比べて、同和問題を自分事として捉える人が増えているね。みんなで部落差別のない社会をつくっていこう！

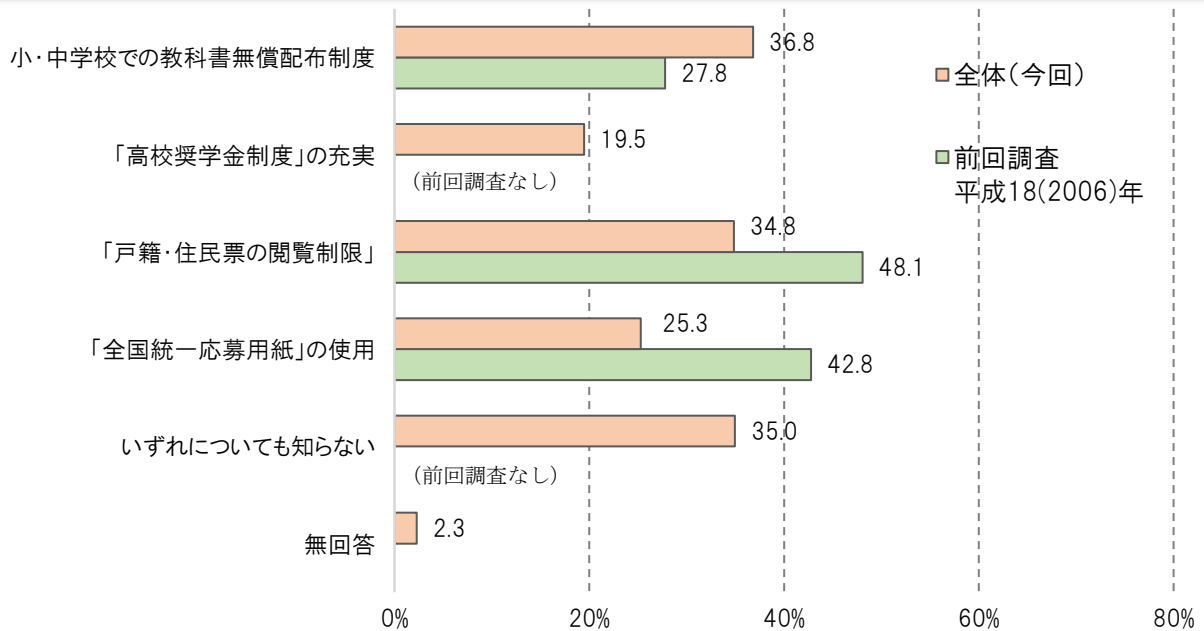
自分と関係ある問題

今回 60.8%

前回 30.4%



問 次あげる、同和問題を解決するための取り組みがきっかけで生まれた制度のうち、内容について少しでも知っているもの（複数回答）



同和問題を解決するための取り組みがきっかけで生まれた4つの制度は、等しく教育を受ける権利の保障など、差別を受けている人だけでなく、みんなの人権を守る上で、とても役立っているんだね。



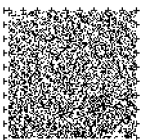
【教科書無償配布制度】

人権豆知識

憲法第26条には「義務教育はこれを無償とする」とあります。日本では、義務教育の授業料を保護者に負担させないことと共に、教科書を無償にすることで、未来を担う児童・生徒が教育を受ける環境を整えています。この制度は、被差別部落における教科書無償を求める運動をきっかけに実現したものです。

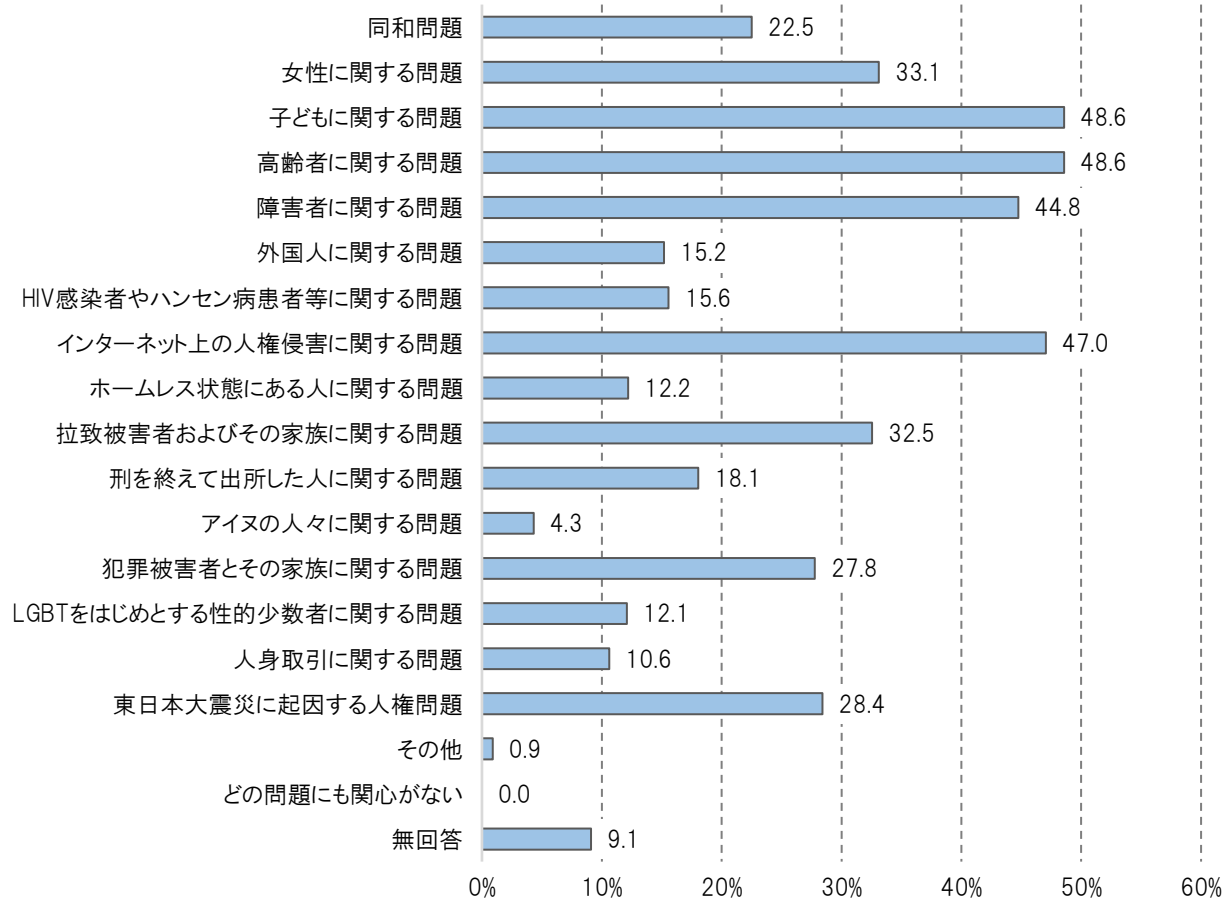
【戸籍・住民票の閲覧制限】

以前は戸籍の公開が原則であったため、他人の戸籍簿を見たり、戸籍謄（抄）本を取ったりすることができ、結婚や就職の際の「身元調査」に悪用されることがありました。部落差別をはじめ、人権が不当に侵害される行為を防ぐため、戸籍法や住民基本台帳法が改正され、戸籍謄（抄）本や住民票の写しの交付などが制限されています。しかし、残念なことに、戸籍や住民票を不正に取得する事件は、今でも全国で発生しています。



人権問題への関心について

問 現在、日本にあるさまざまな人権問題のうち、次にあげる人権問題で関心を持っているもの。(複数回答)



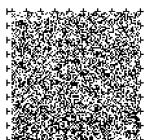
たくさんの人権問題があることを知っているかい？
みんなの関心に大きな差があるけれども、どの人権課題も重要な問題だよ。多くの人に正しく知ってもらいたいな。



人権豆知識

【世界人権宣言】

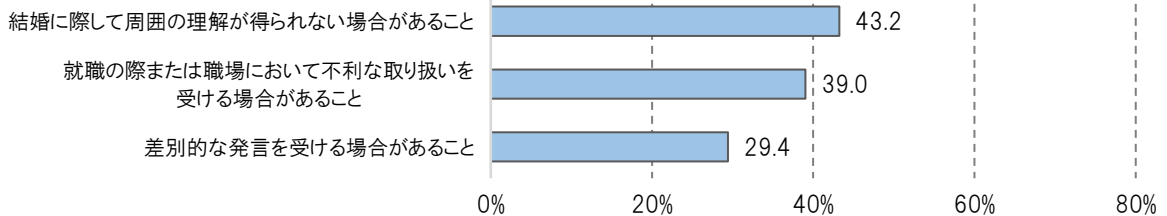
20世紀に起こった二度の世界大戦中は、特定の人種の迫害や大量虐殺など、人権の侵害や抑圧が横行しました。戦後、「人権問題は国際社会全体に関わる問題で、人権の保障が世界平和の基礎だ」という考えのもと、昭和23(1948)年の国連総会において「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利とについて平等である」とした、世界人権宣言が採択されました。平成30(2018)年は、採択からちょうど70周年となります。



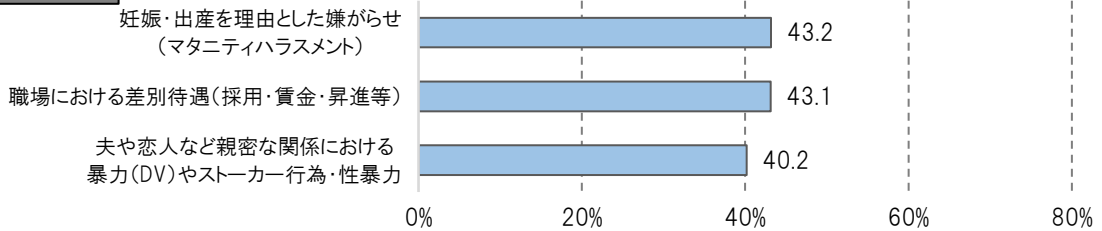
さまざまな人権問題について

問 次にあげる人権に関することがらで、特に問題であると思うもの（3つまで）
（複数回答）【全体：上位3項目】

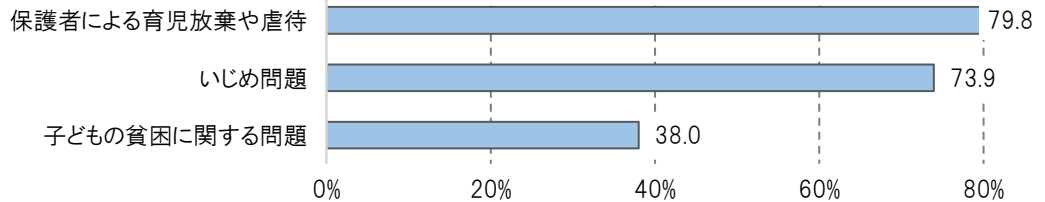
同和問題



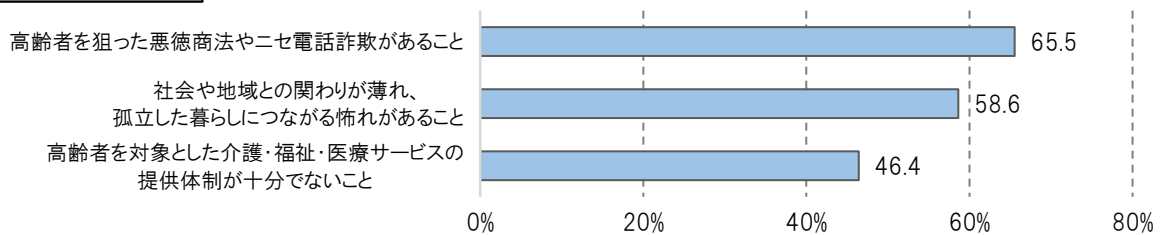
女性の人権



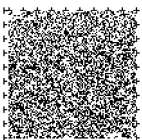
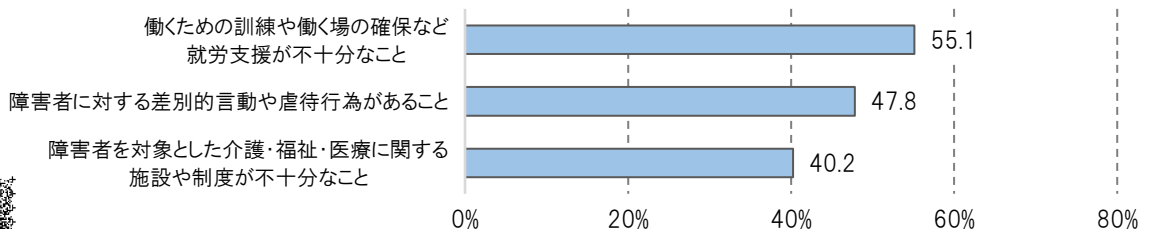
子どもの人権



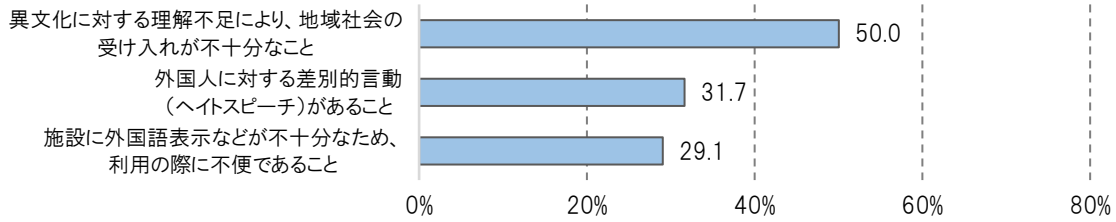
高齢者の人権



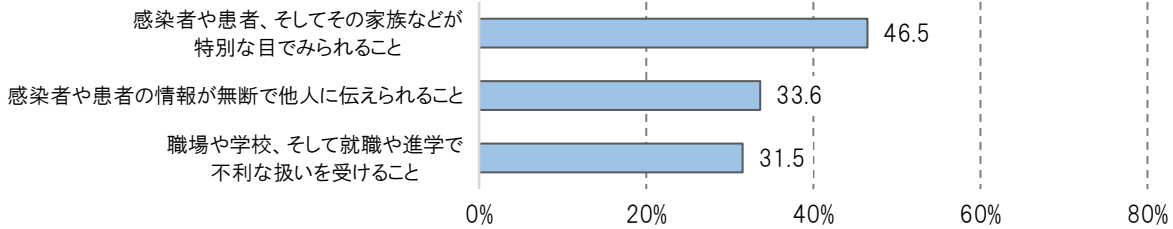
障害者の人権



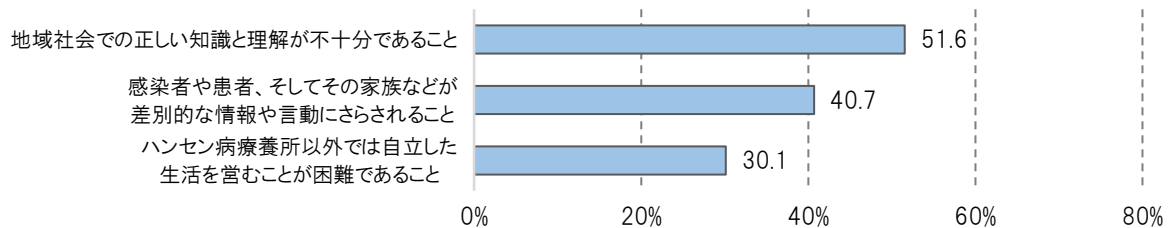
外国人の人権



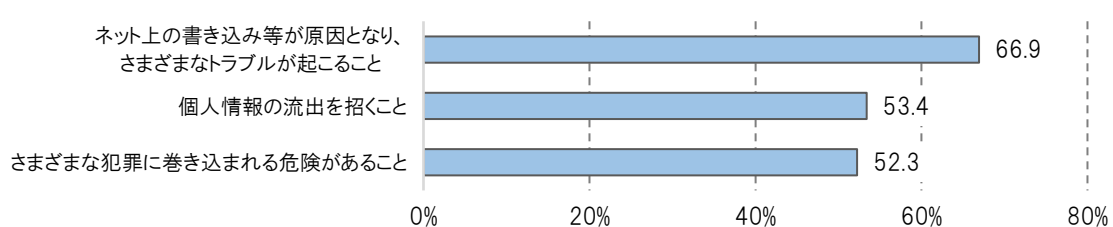
HIV感染者やその家族の人権



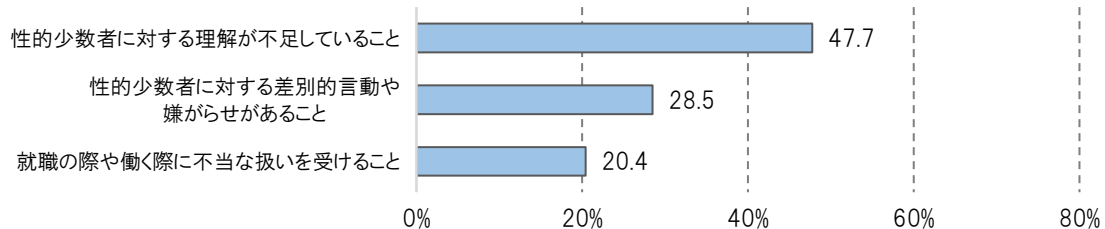
ハンセン病患者・回復者やその家族の人権



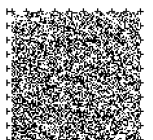
インターネット上の人権侵害



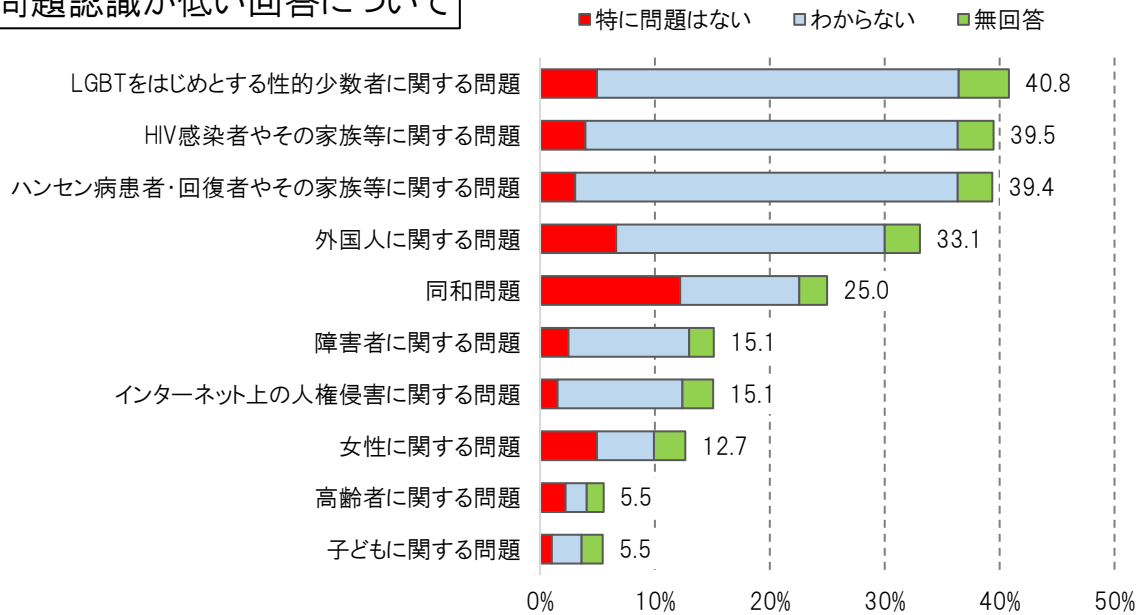
LGBTをはじめとする性的少数者の人権



子どもの虐待、いじめ問題や、高齢者を狙った詐欺、インターネット上のトラブルなどは、6割をこえる人が関心を持っているんだ。みんなの身近なところにいろんな人権問題があるんだね。



問題認識が低い回答について



問題認識が低い人権問題でも、困っている人は確実にいるんだよ。これからみんなにしっかりとその内容を伝えていきたいな。



人権豆知識

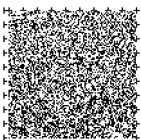
【地域の人権啓発活動】

人権が守られる地域づくりのために、久留米市の各校区では、子どもの登下校の見守り隊、高齢者学級など、さまざまな取り組みが行われています。

こうした取り組みの基本には、お互いの人権を尊重する考え方が欠かせません。人と人とのつながりを人権の視点で学びあう機会や場を提供するため、小学校区人権啓発推進協議会、中学校区人権のまちづくり推進協議会では、例えば次のような活動をしています。

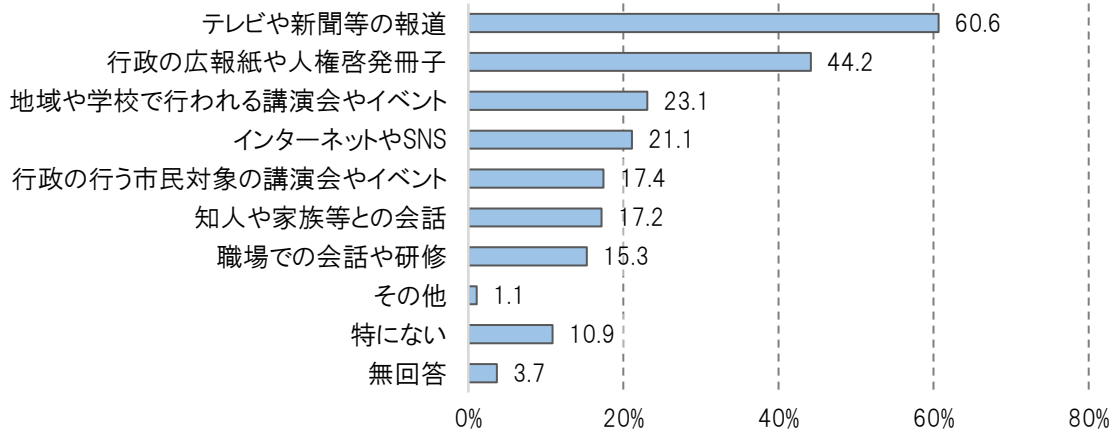
- 地域における学習会 : 人権課題についての講座の開催、校区の人権フェスタ
- フィールドワーク : 人権の学びのための視察
- 子どもたちの学びの支援 : 人権についての学習などのゲストティーチャー、絵本の読み聞かせ

人権が尊重される地域社会では、そこで生活する皆さんも心豊かに暮らすことができます。地域で行われる人権啓発行事に、ぜひご参加ください！



人権啓発について

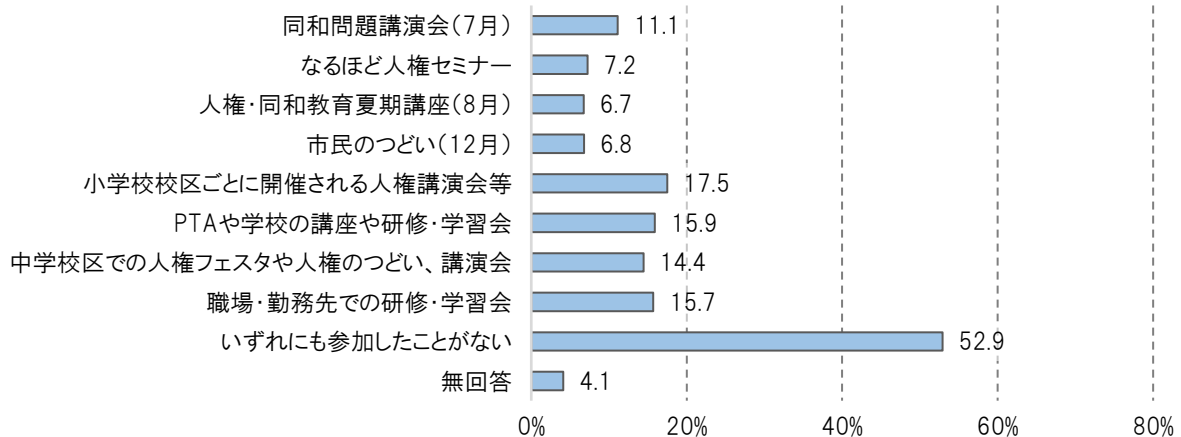
問 あなたが、人権に関わる知識や情報を得る上で、役に立っているものは何ですか。
(複数回答)



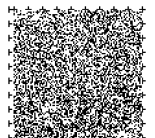
インターネットやSNSを利用している人が増えているけど、その情報が正しいものかどうかを判断する力が必要だね。



問 久留米市が行っている人権に関する研修・啓発イベントへの参加経験 (複数回答)



学校や地域、職場での身近な人権研修・啓発イベントに参加した人が多いんだね。でも、半数の人がこうした研修に参加したことがないのは、残念だな。調査結果の全体を見ると、いろいろな人権研修・啓発イベントに参加した人ほど、人権意識が高くなっているみたいだよ。ぜひ、みんなも参加して、一緒に人権が尊重されるまちをつくっていこう！



調査の概要

調査対象

久留米市の住民基本台帳に基づき、
18歳以上の市民の中から無作為に抽出
した3,000人
(平成29年11月1日現在)

調査の方法

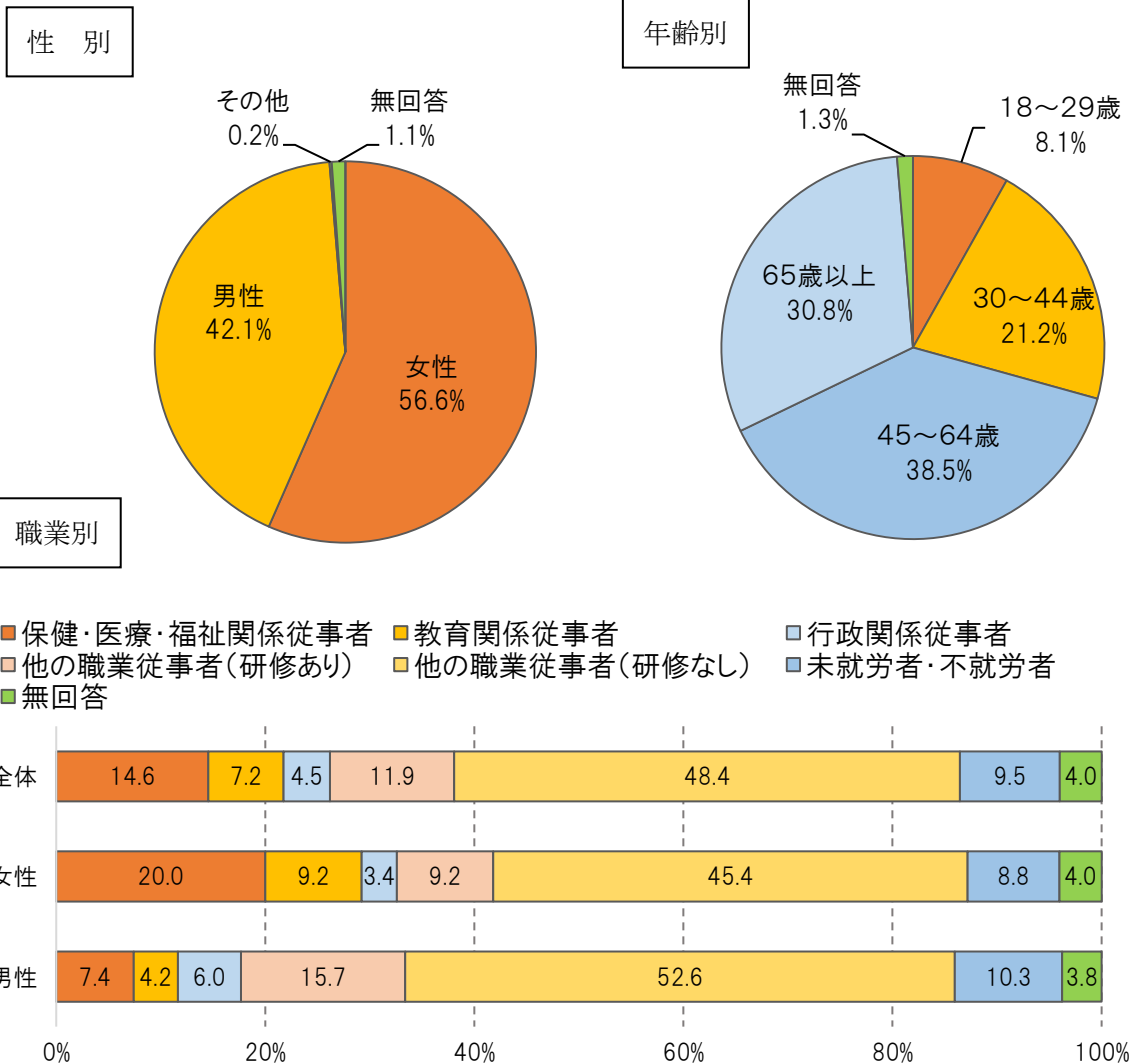
郵送回収法

調査期間

平成29年11月10日(金)～30日(木)

回収状況 調査対象者3,000人のうち回収数は1,573、返戻数11、回収率52.6%

有効回答者(1,573人)の概要



調査・分析

公益社団法人 福岡県人権研究所
久留米市

